

保護者 様

玉名市立八嘉小学校  
校長 東山 幸輔

### 令和6年度学校評価保護者アンケートの結果のお知らせ

大寒の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。

さて、12月に実施しました学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。遅くなりましたが、集計結果をお知らせいたします。皆様からいただきました評価等は、次年度の教育活動に生かし、児童の健やかな成長のために、全職員で努力して参ります。今後とも保護者の皆様のお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

#### 1 結果のまとめ

豊かな心の育成 (心づくり)		達成率(4段階評価の「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた回答の割合)が90%以上だったのは、「学校生活を楽しみ過している」「思いやりの心や人権意識が育っている」「学校のやくそくやルールを守って生活している」でした。 例年、課題として挙げられる項目「あいさつや返事がきちんとできる」は、昨年度から0.24ポイント上がり、4段階評価で3.11(達成率89.3%)でした。
	対策	○玉南中校区小中一貫教育の共通実践項目である「あいさつの向上」について、日常指導や中学生と一緒にいるあいさつ運動などに継続的に取り組んでいます。 ○自分からあいさつをし、積極的にコミュニケーションを図れるように、あいさつのよさや意義を実感できる経験を増やしていきます。
確かな学力の育成 (学びづくり)		全ての項目で、昨年度を上回る評価をいただきました。特に、「授業が分かる・楽しいと感じている」は、0.21ポイント上がって3.07(達成率87.5%)、児童においても昨年度を上回る3.63(達成率96%)でした。また、今年度追加した項目「タブレット等のICT機器の活用」についても3.13(達成率91%)という評価をいただきました。 課題が見られた項目は、昨年度と同様「進んで読書をしている」で、2.63(達成率55.4%)でした。学校では、定期的に本を借り、個人の貸出冊数目標をすでに達成している児童がほとんどですが、読書の習慣化までには至っていないようです。
	対策	○図書室の定期的な活用や委員会による毎月のイベント等、児童が本に親しむ取組を行い、読書の習慣化を図っていきます。 ○読書の楽しさやよさを実感できる取組を継続的に行うとともに、家読み週間やノーメディア週間等の家庭と連携した取組を行っています。 ○授業や家庭学習でのタブレット端末の積極的な活用を図っていきます。
健康・体力の向上 (健康づくり)		「早寝、早起き、朝ご飯」「好き嫌いをしないなど、望ましい食習慣」は、達成率80%弱で昨年度とほぼ同様の結果でした。 全アンケート項目で唯一昨年度を下回ったのが「進んで運動をしたり、体を動かしたりしている」で、2.88(達成率62.5%)でした。この項目の児童の達成率は85%だったので、学校では体を動かしているが家庭では運動したり体を動かしたりすることが少ないということがうかがえます。
	対策	○「早寝、早起き、朝ご飯」等の生活習慣については、学活や保健指導等で引き続き指導するとともに、家庭と連携した取組を推進していきます。 ○進んで運動し、体力を高めることについては、教科体育の時間に、遊具等を使ったサーキットトレーニングを取り入れ、体力の向上を図ります。また、外遊びを呼びかけたり、健康委員会が定期的に主催する遊びの要素を含んだ体力向上のためのイベントを継続したりして、児童に運動や体を動かすことの楽しさや爽快感を味わわせる工夫を行います。
信頼される学校づくり		昨年度同様すべての項目で達成率が90%以上となりました。児童自身の評価も高い結果でした。特に、「子供のよさを認め、理解しようと努めている」「いじめや差別のない学級・学校づくりに取り組んでいる」「家庭や地域と積極的に連携・協力している」が高い評価でした。
	対策	○地域学校協働活動推進員の協力を得ながら、多くの地域の方々をゲストティーチャーとして学校へお招きし、体験活動をはじめとする様々な取組を推進していきます。 ○次年度も、保護者や地域の皆様との連携・協働をさらに深め、地域とともにある学校づくりを推進することで、児童に「共感力」「自進力」「やりぬく力」を身に付けていきたいと考えています。

※裏面に集計結果を掲載しています。